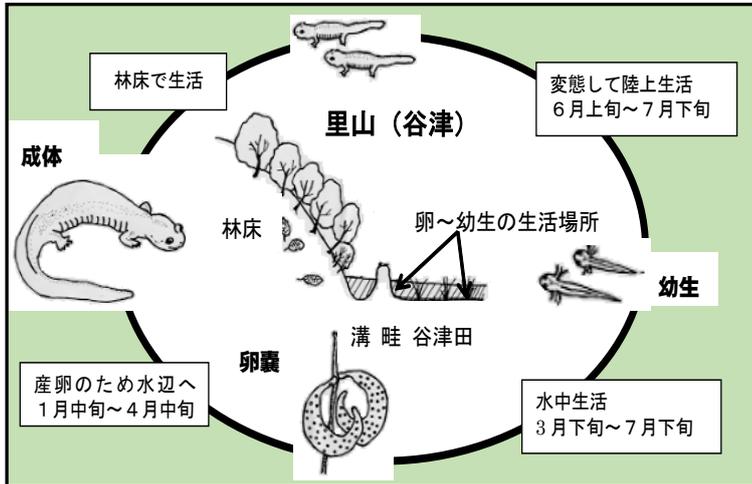


第13回 房総のトウキョウサンショウウオ・ミニシンポジウムのお知らせ

*千葉県野生生物研究会

匝瑳市の里山にはトウキョウサンショウウオやニホンイシガメなど、貴重な野生生物が生息しています。今回のミニシンポジウム(勉強会)では、城西国際大学教授の国武陽子先生にトウキョウサンショウウオの保全についてご講演していただきます。

また、毎年恒例のトウキョウサンショウウオの産卵場所の観察会も行ないますので、どうぞ遠慮なくご参加ください。



房総でのトウキョウサンショウウオの生活史



トウキョウサンショウウオの雄と卵のう

★環境省絶滅危惧Ⅱ類

★特定第二種国内希少野生動植物種

★千葉県最重要保護生物

第13回 房総のトウキョウサンショウウオ・ミニシンポジウム

日 時 令和6年3月23日(土)

12:30～13:00 受付

13:00～13:20 報告「栗山川の外来生物」 對馬 浩二

「今年度のトウキョウサンショウウオの保全活動」 吉野 英雄

13:20～14:20 講演「耕作放棄が進む里山環境に依存するトウキョウサンショウウオの現状と保全への課題」 城西国際大学教授 国武 陽子 氏

14:30～16:00 現地研修(トウキョウサンショウウオの産卵場所の観察)

16:10～16:20 質疑応答・情報交換など

場 所 敬愛大学八日市場高等学校 第二理科室(千葉県匝瑳市八日市場口 390)

参加費 無料

留意事項 雨天でも実施します。その際は雨具をご用意ください。

申し込み・

お問い合わせ 千葉県野生生物研究会事務局 八木 幸市 k_yagi_hino2787@yahoo.co.jp

*千葉県野生生物研究会は、1995年から匝瑳市の里山を拠点として、千葉県内のトウキョウサンショウウオやアカハライモリ、ニホンイシガメなどの貴重種の生態調査やその保全活動を行っています。